

### 3 指導業務

県内外の木材加工業、住宅関連企業、建築設計事務所等を対象に、各研究部が行った技術相談、指導及び依頼試験の実績は次のとおりである。

#### 3-1 技術相談及び指導件数

(1) 件数

令和5年度		企業・団体	行政機関	その他・個人等	計
	材料開発部	11	0	3	14
	木材加工部	59	4	4	67
	構法開発部	8	13	0	21
	企画管理課	0	0	0	0
	木構造相談室	13	8	0	21
	計	91	25	7	123

(森林組合等団体は企業に、大学等教育機関は行政機関に含む)  
 ※123件中、企業(団体を含む)からの相談は約74%

(2) 主な相談・指導内容

令和5年度		内 容
	材料開発部	<ul style="list-style-type: none"> <li>・フローリングの加害害虫について</li> <li>・ヒノキの耐蟻性について</li> <li>・バーク・木粉等を堆積した際の火災発生メカニズムについて</li> <li>・木質バイオマス中に含まれる元素の分析について</li> </ul>
	木材加工部	<ul style="list-style-type: none"> <li>・含水率の管理について</li> <li>・原木段階での強度選別について</li> <li>・スギ家具等の接合金具について</li> <li>・表面割れと内部割れが強度に及ぼす影響</li> <li>・人工乾燥材を薬液処理した場合の寸法変化について</li> </ul>
	構法開発部	<ul style="list-style-type: none"> <li>・LSB 接合部設計方法について</li> <li>・接着剤が異なる CLT の耐久性について</li> <li>・土木用 CLT のラミナ構成について</li> <li>・接合部強度と内部割れの関係について</li> <li>・スギトラスの標準化等について</li> </ul>
	木構造相談室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スパン表について</li> <li>・耐火検証法事例について</li> <li>・木造住宅の耐震改修工法の開発について</li> <li>・気候風土適用住宅に関連する研究について</li> <li>・非住宅向け構造用木材の含水基準について</li> </ul>

#### 3-2 依頼試験

(1) 依頼試験実績 (単位：件・円)

令和5年度		実績
	県内	127
	県外	34
	計	161
	金額	1,855,890

(2) 試験内容内訳件数 (単位：件)

試験内容	件数
壁せん断試験	1
曲げ試験	69
引張試験	2
小試験体強度試験	20
含水率試験	14
その他の試験	55
合計	161

※依頼試験 161 件中 県内 79% 県外 21%

### 3-3 研究会等への参加

#### (1) 高層木造建築を実現するための国際シンポジウム

主催者	(社)Woodism 木材利用研究所、Builder、CNU LNC3.0 事業団、韓国林業振興院、忠南大学農学科学研究所、忠南大学環境素材工学科
開催日	令和5年11月2日(木)
場所	韓国大田市
参加者	約300人
発表内容	Ply Core test results manufactured by Japanese CLT factory and comparison with CLT standard values 木材加工部 部長 兒玉 了一

#### (2) 森林・木材関係研究機関による合同研究成果報告会

主催者	宮崎県、九州森林管理局、宮崎大学農学部
開催日	令和5年12月18日(月)
場所	・宮崎県企業局県電ホール(宮崎市旭1丁目2番2号) ・WEB形式
参加者	約70人
発表内容	土木分野での活用を想定したスギ CLT の屋外暴露試験 材料開発部 主任研究員 椎葉 淳

#### (3) 研究成果報告会

主催者	宮崎県木材利用技術センター
開催日	令和6年2月9日(金)
場所	・宮崎県木材利用技術センター大会議室(都城市花繰町21号2番)
参加者	58人
発表内容	ア スギ心持ち材の強度等品質を確保するための人工乾燥条件の検討 木材加工部 主任研究員 松元 明弘 イ MLT (Miyazaki Laminated Timber)を用いた耐力壁の開発 構法開発部 主任研究員 川元悠太郎

### 3-4 講師派遣

派遣職員	期 日	会議等の名称	内 容	依 頼 者
田中 洋	2023.7.6	木材接着講習会	「集成材・直交集成板」	日本木材加工技術協会九州支部
荒木博章	2023.7.6	木材接着講習会	「合板・単板積層材」、 「パーティクルボード・ 繊維板」	日本木材加工技術協会九州支部
田中 洋	2023.7.28	九州木材業振興対策協議会	新宮崎県体育館に係る技術支援	宮崎県
須原弘登	2023.8.7 ～8	木材保存学集中講義	木材保存学	宮崎大学
田中 洋	2023.8.25	みやざき材セミナー・商談会	宮崎県の木材利用試験研究について	宮崎県
松元明弘	2023.12.8	教員養成実施指導 木材加工学概論	木材を取り巻く状況と木材利用について	宮崎大学教育学部
松元明弘 小田久人	2024.2.28	木材乾燥講習会	人工乾燥スケジュールと乾燥操作について	持永木材株式会社

### 3-5 研修生

研修内容	期 日	人数	研修者所属	担当部
・木材利用技術センターの概要 ・木材の基礎知識	6/7・6/14	8 (教員1名 を含む)	宮崎県立都城西高校フロンティア科2年生	企画管理課 木材加工部
木材利用技術センターにおける研究等について	6/21～6/23	31 (教員8名 を含む)	みやざき林業大学校研修	企画管理課 材料開発部 木材加工部 構法開発部
宮崎県の森林・林業と木材利用研究	9/4	24 (教員2名 を含む)	フォレストワーカー 3年次集合研修	企画管理課 木材加工部
オビスギ精油を用いた白アリ食害阻害試験	9/4～9/8	1	都城工業高等専門学校 物質工学科 第4学年	材料開発部